

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2019 - 20

- 1 ガバナーメッセージ
- 2 研修会、会議、委員会報告
- 7 例会出席報告、ハイライトよねやま
- 8 2・3月行事予定、
R 財団・R 米山記念奨学会寄付者、会員異動

平和構築と紛争予防月間



2019-2020 年度ガバナー

松本 耕作



「総持寺」 © 石川県観光連盟

1年前の1月サンディエゴの国際協議会に参加して、一所懸命ロータリーの勉強をして、日本に帰って来て地区の方針や予算、地区チームやクラブ会長に対する解りやすいメッセージをとのことで、文字を積んでは崩しての日々で「いつまでに何をやらなければ」と、いつも後ろから追われている感覚であったことを、ちょっと前のことのように思い出します。クラブの公式訪問や地区大会が終わったからということではありませんが、今は少しゆとりを持ってものごとに取り組めるようになった気がします。2020-2021年度のRI会長のテーマは「Rotary opens opportunities (ロータリーは機会の扉を開く)」です。少し前まではガバナーエレクトが日本に帰って来てからでないとわからなかったテーマが今ではオンタイムで全世界に発表されます。その分、気忙しくはなりますが、八塚ガバナーエレクト頑張ってください！

さて、2月は「平和構築と紛争予防月間」です。日頃のクラブの奉仕活動からはちょっと縁の遠いテーマではありますが、逆にロータリーが国際的な組織であることを感ずることができるテーマではないでしょうか？その中心となるのは11月の地区大会でも講演いただいた「ロータリー平和フェロシップ」です。平和と開発の分野で職歴のあった奨学生が3か月の実地研修を含むおおよそ2年間で知識とスキルを学び、卒業後は非営利組織や政府機関をはじめ国連にも勤務します。その人材育成の支援をロータリーがするのです。このプログラムに対する我々の貢献は、皆様からも一人年15円を国内の提携大学である国際基督教大学の奨学生へ支援していることと、地区のDDFからおこなう1万ドルの寄贈です。しかし、奨学生との交流などは東京近隣地区に限られており、機会があればもっと身近にプログラムを感じる事が出来るのではない

かとも考えます。

何を申し上げたいかと言いますと、ロータリーの奉仕活動の基本はクラブにあることは事実ではありますが、クラブ以外の活動にも少し目を向けることを考えてみてはいかがでしょうか？ということなのです。私は他地区ガバナーとの交流で、地区レベルの運営などに様々な多様性を感じております。何が正しい、正しくないとかそのような話ではなく、自分たちの活動をよりよくしていくためには見聞を広め、改善していくことが活動の進歩に繋がるものと確信します。時あたかもIMなどで、他クラブとの交流が盛んになる時期でもあります。きっと役に立つものが何か一つはあるかと思えます。それを持ち帰ってクラブの活性化に役立てて下さい。

さらに年度初めに立てた目標についても達成をお忘れなきよう、よろしくお願ひ申し上げます。

2020-21 国際ロータリーテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー第2610地区
2019～2020 ガバナー事務所

2019-20 Governor 松本 耕作

〒920-0025 金沢 本町1丁目6番20号

シャインシティII 101号室

TEL 076-256-0918 FAX 076-256-0920

E-mail matsumoto2019-20@rotary2610.gr.jp

インターアクト委員会及びオーストラリア事前研修会

12月1日（日）に石川県国際交流センター（リファール）にて、第2回地区インターアクト委員会及び第1回オーストラリア研修旅行事前研修会を開催しました。

まず、委員会においては、7名の委員に加え松本ガバナー、山岸地区副幹事にご出席いただき、今年度オーストラリア研修旅行の準備状況や次年度台湾研修旅行の計画、クラブ委員長会議の意義や海外研修における危機管理等について議論しました。

次いで事前研修会には、研修に参加するインターアクター20人（1人欠席）が集まり、加えてインターアクトクラブの顧問の先生方、スポンサークラブのロータリアンの方々にも出席いただきました。ガバナーと委員長の開会挨拶の後、第一部では、今年度のオーストラリア研修旅行の内容や準備に関する説明が行わ

れました。第二部では、最初に、引率される遊学館高等学校 小坂先生から本研修旅行の意義や過去の研修旅行の成果などの説明があり、つづいて、参加インターアクター一人ひとりの自己紹介と研修への抱負の発表がありました。その後、ホームステイ組合せや班割りが決められ、班別のミーティングでは、学校訪問時やフェアウェルパーティーでの出し物（パフォーマンス）の検討などがなされました。第二部の結びには、団長、副団長の選出があり、一つの団体としての21人の結束を確認しました。いずれの参加生徒さんにも、本研修旅行への意欲や現地オーストラリアへの興味・関心が感じられ、今回の研修旅行が有意義なものとなることを期待できる事前研修となりました。

最後に、今回の研修旅行に同行する才高委員から閉会の挨拶があり、次回以降

の研修予定（全4回）を確認して約2時間の事前研修会を終了しました。

（インターアクト委員長 加藤 真一）



臨時ローターアクトクラブ委員会

昨年末、12月7日に松本耕作ガバナーの呼びかけにより「臨時ローターアクトクラブ委員会」を開催いたしました。地区ローターアクトクラブ竹内会長、各スポンサーローターアクトクラブ委員の皆様、地区ローターアクト委員会が一同に集まり、松本ガバナーのもと会議が進行されました。議題は4月の規定審議会で認められた「採択制定案 19-72 ローターアクトクラブにRI加盟を認める件」について、10月のRI理事会で大きな動きがあった事を、松本ガバナー自らがしっかりと関係各位の皆様に伝えたいとの事で緊急で開催にいたしました。その中でローターアクトクラブに関する主な決定事項を述べますと、

- ・RAC 提唱クラブなしでも、RACの提唱による結成も可
- ・ローターアクトの年齢上限を解除する
- ・ローターアクトの人頭分担金の額の設定は未定
- ・ローターアクトに関する様々な目標の設定

只、この決定事項には具体的な事柄は決まっておらず、松本ガバナー曰く「現状未だ不確定な部分が多く、あれこれ議論や対応することはかえってローターアクトや提唱クラブに不安を与えるばかりか混乱を起しかねない。正式な議事録が出次第対応し、推測や憶測による判断は避け、RIまたはRI理事会で決定した

ことに基づいて判断するとともに、それまでは現状維持で粛々と年度計画を履行するものとした」との事でした。私ども地区ローターアクト委員会もガバナー方針に従いながら、ローターアクトクラブ、各スポンサークラブがこれまで通りに組織運営が出来るようにしっかりと連携しながら対応していきたいと思いますので、これまで以上の皆様のご理解ご協力をお願い致します。

（ローターアクト委員長 高野 純平）

第3回ロータリーリーダーシップ研究会(RLI)開催

去る2019年12月21日(土)に第3回RLIが金沢勤労者プラザにて開催された。今回はRLIテキストのパート3で「私のロータリーの旅」で行った。RLIのテキストはパート1から3まで3つのテーマについてスパイラルに展開される内容になっている。リーダーシップのスパイラルに関し「戦略計画とクラブの分析」、「公共イメージと広報」、「規定審議会」、奉仕のスパイラルに関して「財団3・国際奉仕」、会員組織強化のスパイラルに関して「強いクラブを創る」、「変化をもたらす」の内容で行った。

参加クラブ数は富山県から16クラブ、石川県から22クラブであった。参加人数(地区役員・ディスカッションリーダー含む)は富山県32人、石川県48人の計80人であった。なお不参加クラブは

26クラブあった。また1クラブから5人の参加者が2クラブ、4人の参加者が2クラブ、3人の参加者が2クラブと浸透しているクラブとそうでないクラブの隔たりが見られた。

「Chance favors the prepared mind」(チャンスは準備された心のみ降り立つ)という細菌学者パスツールの言葉があるが、現在および将来のクラブ指導者やロータリーを真摯に学びたい人のRLIは絶好の機会であることを確信した研修会であった。来る4月26日に「卒業後コース」が午後からホテル金沢で開催され、セッションのあと懇親会が予定されている。これまでの研修の内容を振り返りながら他クラブのロータリアンとの友情交換の場となる。

今回の開催にあたり尽力してくれた里

見副委員長を始め、日頃から自己研鑽に努めておられるディスカッションリーダーの皆様心から感謝したい。

(RLI委員長 柳生 好春)



第3回地区ロータリー米山記念奨学会委員会・年末懇親会

ご報告いたします。まず委員会では、

- ① 次週の面接での担当と次期奨学生の応募状況の説明
- ② 次期の委員会の委員の役割分担に方向性のお願い
- ③ 学友会との連携に地区大会で集まった活動協力金の使用方法
- ④ 全員での面接官オリエンテーション
- ⑤ 米山活性化について、その他

90分の委員会時間をあますことなく使い切りました。次期は、米山を初めて経験する奨学生をどう育てるかです、楽しみの中での委員会でした。松本ガバナーはじめ皆様ありがとうございました。

そして恒例の米山年末懇親会です。

まずオープニングで、マジシャン・トミーさんによるイリュージョンで盛り上げていただきまして、その後食事しながらの歓談会。奨学生の一泊研修会と地区大会の募金活動のスライドショーの紹介に、米山財団50周年記念のネクタイ20本のじゃんけんによる争奪戦と進みました。笑顔の溢れた2時間でした。

大学の皆様には、松本ガバナーより米山理解のお礼を言っていただき、八塚エレクトからは米山の進む道を奨学生に言っていただき感謝です。

総勢78人の懇親会、大学関係者18人に学友・奨学生26人が懇親会と言う目的のテーブル分けでした。担当は嶋田副委員長、お疲れ様でした。私の失敗もあつ

て、万国旗と一文字横断幕の用意忘れですが内緒です。あと・・・お料理もすぐに無くなりましたごめんなさい。

(ロータリー米山記念奨学会委員長

村中 高次郎)



第2回国際青少年交換委員会・懇親会

去る1月18日(土)17時半より表題にあります「第2回国際青少年交換委員会・懇親会」を金沢主計町「なべ・割烹 太郎」にて地区委員会委員15名に松本耕作ガバナーをお迎えして総勢16名にて開催しましたのでご報告致します。

令和2年初の委員会ですのでの皆さん初顔合わせになり各々に新年の挨拶を終えた後着席され時間どおり松本耕作ガバナーより地区としての当委員会への昨年の活動に対する感謝と今年の活動への期待を込めたご挨拶のお言葉を頂き一同身の引き締まる想いで拝聴しました。

引き続き中田吉則委員長より委員会委員長としてのご挨拶を頂いた後、委員会の議案である下記の項目について報告されました。

「国際青少年交換活動の現況について」「留学生の派遣について」「留学生の受入について」「ベルギー短期交換について」「その他」

特に今年はベルギー短期交換プログラムの派遣の年に当たりますので引率者の選考や昨年ベルギー留学生を受けられましたクラブへのアプローチ等活発な意見交換がされました。

また受入・派遣共に交換留学の相手国はアメリカ・カナダ・オーストラリアの3国ですが他の国との交換オファーも中田委員長の元に多数来ていますが現状の委員会では3カ国の対応だけで余裕がないので相手先国を増やす考えは今は無いです。

青少年交換委員会は経験が重要な委員会ですので過去の留学生交換の経緯等の情報が必要な時があります。お陰様で当委員会には歴代の委員長経験者が2名いらっしゃいます。長きに亘って培われた経験と実績を持っていらっしゃいますので委員会の知恵袋でもありますが一委員として受入留学生修学旅行の引率や留学生の1泊オリエンテーションにも積極的に参加される姿に敬服しております。

そういう大先輩と共に委員会メンバーは名物の太郎鍋に舌鼓に舌を打って今年の活動の話に花を咲かせた楽しい初顔合わせの懇親会でした。

(国際青少年交換委員会副委員長

吉田 愛一郎)



ロータリー米山記念奨学会選考面接試験

米山事業は、幅広い国から日本に来ている留学生の研究・勉学を支援し、その母国との国際交流のための懸け橋を構築することにあります。しかしながら、一か国からの応募があまりにも多くて、多くのロータリー会員からの強い疑問の声がありました。本当に幅広い国からの留学生の応募は無いのだろうか、真実かどうかが始まりでした。

大学は、米山事業をどこまで知っているのだろう、募集方法はどうかやっているんだろう・・・ロータリー会員の皆様から頂いた意見を持って、大学窓口担当者様と話し合うことが出来ました。各国からの留学生に声をかけて米山を説明紹介してほしい、そのためにはまず大学関係者の皆様にロータリー米山を理解してもらわなくてはダメだと思いました。忙しい中、貴

重な時間を作ってもらい、そして賛同してもらえたことに深く感謝いたします。

公平な選考をするために面接官は7人、上下の2人を省き残り5人の合計点で選出すること、1か国からの採用は最大で30%以内の採用とすること、男女差は考えないこと、面接官に女性委員を1人入れたこと、控え室での様子も参考にすること、標準語で質問すること、個人情報重視して現役奨学生のお手伝いを断ったこと、例会に月2回出席の確認することなどなど。

13か国からの応募があり、11か国の内定となりました。継続奨学生を入れますと次期の奨学生の母国は12か国となり正直ホッとしております。これよりは、ロータリー会員様のお力を貸していただき、米山事業の再確認です。

面接選考に苦勞していただいた皆様に感謝いたします、ありがとうございました。

(ロータリー米山記念奨学会委員長

村中 高次郎)



白山RC家族例会チャリティーオークション 台風19号災害見舞金に寄せて

12月17日(火)恒例の年末家族例会。この日ばかりは、日頃ロータリークラブの活動に理解と協力をしてくれている家族が揃って参加する楽しいクリスマス会です。早くから明るい子供達の声が会場に響き渡っています。

2019年は大きな災害の多発した年でした。初めて目にするその光景は現実のものとは思えない程衝撃的なものでした。災害に遭われた方々の復興へのご苦勞を思うと同情を禁じ得ません。

2702mの霊峰白山を頂く当地方(石川県白山市)は、地の利も良いのか比較的自然災害の少ない土地柄です。とは言え、地球をとりまく自然環境が変化している今、私たちもいつ災害に遭わないとも限らないのです。何事もなく無事にこの日を迎えられる事に感謝をしなければいけません。困った時は相見互い。相互

扶助の精神により、クリスマス会でチャリティーオークションを開催し、その売上げ金を台風19号で被害に遭われた方々に災害見舞金として送らせていただく事にしました。会員の家に眠っている品物を寄付してもらい、それを会員の家族に買っていただくのです。

当日は購買意欲が湧くように会場に見栄え良く並べました。入札用紙を入れる箱も準備完了!高値を付けた人に落札する入札方式ですから、力が入ります。小さな子供たちや来賓の方々も参加して、皆でワイワイと値段を決め入札しました。大いに盛り上がった楽しいチャリティーオークションでした。

集まった見舞金は、目に見える形で役立ててもらいたいとの思いから、第2610地区のガバナー事務所に委託する事にしました。被害に遭われた地区の

ロータリーの活動の一助にさせていただきたいと思います。

復興は長い道のりでしょうが、一日も早い再建をお祈り致します。

(白山RC会長 西川 發子)



第2回地区国際青少年交換留学生オリエンテーション

去る12月21日~22日に、金沢駅前のリファレ研修室において、第2回の国際青少年交換委員会による、来年派遣予定の日本人学生10名と、来日中のアメリカ、カナダ、オーストラリアの学生11名とのオリエンテーションが開催されました。英語によるアウトバウンド学生の自己紹介も少しづつ上達しているようですが、インバウンド学生達と比較するとまだまだ大変おとなしく練習が必要です。インバウンド学生達には来日し

てホストファミリー、学校、ロータリー活動などについて何が重要か討論してもらいましたが、積極的な発言が多く挙手しっぱなしで自分の番を待っているぐらい積極的でした。そういう意味では現在来日している学生の質は、かなり高いと思います。中には、清少納言の枕草子を読んでいるという学生もいて、委員会メンバーもびっくりでした。夕食はANAクラウンプラザホテルのバイキングで食事をし、その後は恒例のラウンド1で皆

でスポーツ等に興じました。2日目は、同じ国へ行くことになるアウトバウンド学生にインバウンド学生がいろいろとアドバイスをしてもらい、アウトバウンド学生が英語でそれぞれに発表してもらいました。最後に、2020年1月に帰国するオーストラリアのジョビアン君へみんなど日本の国旗に寄せ書きをして、研修を終えました。第3回オリエンテーションは、2020年2月22日に行う予定です。

(国際青少年交換委員長 中田 吉則)



インターアクト オーストラリア研修旅行 第2回事前研修会

1月12日(日)高岡市生涯学習センターにて、インターアクトオーストラリア研修旅行第2回事前研修会が開催されました。今年度はオーストラリアへの7日間の研修旅行となっており、ケントハーストロータークラブの多大なご協力とご配慮により実施されます。

主な3つのプログラムは、シドニー近郊ケントハーストでのホームステイ、現地の中学・高校生との交流と授業への参加、世界遺産や雄大な自然の観光を含むオーストラリア文化の体験です。

第2回事前研修会はインターアクター生徒21名全員が出席し、遊学館高等学校 小坂英洋教諭のご指導のもと、①ケントハースト現地2校で紹介する日本文化の出し物選定と準備、②ケントハーストロータークラブ主催のフェアウェル

パーティで披露する歌の練習、③過去のオーストラリア研修旅行の映像(動画と写真)の視聴を行いました。

現地学校訪問での日本文化の出し物は、気配切り、福笑い、紙相撲、だるま落とし、フルーツバスケットなどの企画が班別の話し合いで決まりました。次回までに班別で準備することになりますが、現地の生徒さん達と触れ合うことにより、貴重な異文化体験ができることでしょう。

フェアウェルパーティで披露する出し物は、オーストラリアを代表する曲として世界に広く知られている Waltzing Matilda (Slim Dusty) 歌に決まり、全員で数回練習をしました。現地では大変盛り上がる曲ですので、全員が歌えるように頑張りたいと思います。

インターアクターにとって一生忘れることが出来ない素晴らしい経験になるように、残り2回の事前研修でしっかりと準備をして本番に臨みたいと思います。

(インターアクト委員 才高 人思)



2020年国際協議会参加報告

2020年1月19～26日まで米国カリフォルニア州サンディエゴで開催された国際協議会に参加してまいりました。初日にボルガー・クナークRI会長エレクトより2020～21年度のテーマ『Rotary Opens Opportunities(ロータリーは機会の扉を開く)』が発表されました。直訳すると、扉と言う単語が含まれていませんね。また、テーマパナーには扉が三つ、そして扉の色。

何故なんだろうとの疑問が同期ガバナーエレクトより多く聴かれましたが、

セクションが進む中で、その疑問が少しずつ理解できるようになったのです。

一つの色は克蘭ベリー(ロータクトの公式カラー)他の二つは、ロータリーの公式カラーで有るロータリーゴールドとロータリーブルーです。また扉に関しては世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化をもたらす為に開く扉であることが必要です。

RIは、変化を求めています。良い変化を! 2020～21年度に、クラブ定款が大きく変わります。各クラブはクラブ定

款を良く理解し対応しなければなりません。会員の皆さん、地区内そしてクラブ内で話し合いを持って下さい。私達も協力致します。そして、より良い関係を作っていこうではないですか。

最後にこの素晴らしい経験の場を私に与えて頂いた地区内の皆さんに感謝の言葉で報告を終わらせていただきます。本当に有難うございました。

(ガバナーエレクト 八塚 昌俊)



例会出席報告 (12月分)

2019年12月末日現在

分区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)		
						期初	月末	増減
富山第1分区	朝日部	80.44	30	73.88	49	23	23	0
	黒部中央	85.18	21	70.30	55	10	10	0
	入善	75.30	45	77.98	39	25	27	2
	宇奈月	79.17	34	71.51	53	6	6	0
	魚津	55.07	62	55.54	63	17	27	10
	魚津西	72.00	51	72.50	50	29	28	-1
	7 R C	84.42	23	74.81	46	28	28	0
富山第2分区	越中八尾	75.94	8	70.93	9	138	149	11
	上山市	96.25	4	94.85	5	21	21	0
	立山	67.50	55	67.29	57	20	20	0
	富山	78.43	36	75.80	42	16	17	1
	富山シティー	70.84	53	67.12	58	101	101	0
	富山南	54.27	63	59.53	62	81	81	0
	富山南	63.44	59	63.76	61	56	58	2
	富山みらい	72.84	49	74.60	47	76	78	2
	富山中	82.35	27	82.36	29	59	56	-3
	富山西	92.78	7	93.22	6	61	64	3
富山第3分区	富山大手町	66.35	56	75.87	41	54	50	-4
	10 R C	74.51	9	75.44	8	545	546	1
	射水	88.51	15	87.32	16	31	31	0
	東となみ	85.15	15	87.32	16	31	31	0
	新湊	75.00	46	83.53	24	18	16	-2
	新湊中央	80.16	31	80.93	34	45	42	-3
	高岡	75.55	43	76.13	40	14	13	-1
	高岡万葉	100.00	1	100.00	1	73	78	5
	高岡波	95.42	5	95.26	3	64	64	0
	7 R C	88.63	14	85.18	20	52	52	0
富山第4分区	氷見	86.18	1	86.91	1	297	296	-1
	氷見中央	84.82	22	82.95	26	42	42	0
	小矢部	53.33	64	48.41	64	15	15	0
	小矢部	81.89	29	88.91	15	45	49	4
	小矢部中	86.49	17	89.57	14	37	37	0
	高岡北	92.69	8	92.53	8	45	45	0
	高岡西	77.33	40	82.51	28	39	39	0
7 R C	100.00	1	100.00	1	50	48	-2	
7 R C	82.36	3	83.55	3	273	275	2	

分区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)			
						期初	月末	増減	
石川第1分区A	河北	77.78	39	81.01	33	23	24	1	
	河北南	73.13	48	72.00	52	26	26	0	
	金沢	90.00	12	90.12	10	131	139	8	
	金沢東	84.14	24	84.58	21	104	108	4	
	金沢香林坊	75.51	44	82.60	27	114	118	4	
	金沢南	79.46	33	86.12	18	58	58	0	
石川第1分区B	6 R C	80.00	4	82.74	4	456	473	17	
	白山	65.26	58	70.81	54	36	37	1	
	白山石川	78.23	37	78.33	38	35	34	-1	
	金沢百万石	75.79	42	74.55	48	37	38	1	
	金沢北	78.87	35	75.02	44	44	42	-2	
	金沢みなと	85.61	20	81.56	32	47	48	1	
	金沢西市	83.14	26	83.78	23	51	50	-1	
	野々	86.24	18	81.84	31	41	40	-1	
	7 R C	79.02	7	77.98	7	291	289	-2	
	石川第2分区	加賀	90.79	11	91.20	9	62	64	2
加賀中央		86.02	19	86.75	17	31	32	1	
加賀白山		91.38	9	89.65	12	25	29	4	
小松東		76.67	41	79.33	36	53	53	0	
小松		72.33	50	74.95	45	34	34	0	
小松シテイ		62.50	61	72.20	51	35	34	-1	
能美		87.82	16	89.85	11	54	52	-2	
山中		68.17	54	65.71	60	22	22	0	
8 R C		79.46	5	81.20	5	316	320	4	
石川第3分区		羽咋	89.07	13	89.59	13	26	32	6
	中能登まほろば	82.35	27	82.03	30	17	17	0	
	中島	80.00	32	83.06	25	9	10	1	
	七尾	78.06	38	79.05	37	48	47	-1	
	七尾みなと	84.02	25	84.35	22	50	50	0	
	志賀	75.00	46	75.61	43	17	19	2	
	富来	66.15	57	68.25	56	14	13	-1	
	7 R C	79.24	6	80.27	6	181	188	7	
	石川第4分区	穴水	71.79	52	79.62	35	15	14	-1
		能都	91.03	10	85.40	19	40	41	1
珠洲		93.75	6	92.64	7	18	17	-1	
内浦		63.10	60	66.01	59	18	17	-1	
輪島		97.78	3	94.86	4	28	30	2	
5 R C		83.49	2	83.71	2	119	119	0	
64RC 合計	80.02		80.30		2,616	2,655	39		

ハイライトよねやま 今月のトピックス

- ・ 第4代よねやま親善大使を募集
- ・ 海外応募者対象奨学金申込み状況
- ・ 寄付金速報 ー前年度に比べてやや減少ー
- ・ 2020-21年度地区米山奨学委員長セミナーを開催
- ・ ローターリーの輪で実現「こころのサンタ運動 in 千葉」

※ぜひ PDF 版もご覧ください。

PC から →

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight238_pdf.pdf

スマホから →

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/blog/news/2020/detail_17472.html

2・3月行事予定

2月 <平和構築と紛争予防月間>			
1日	(土)	第3回地区ロータリー財団委員会・補助金管理セミナー〈石川会場〉	石川県地場産業振興センター 9:30～12:00
3日	(月)	野々市RC創立40周年記念例会	野々市にぎわいの里ののいちカミーノ 14:00～16:30
9日	(日)	第3回財務・監査合同委員会	金沢ニューグランドホテル 10:00～12:00
9日	(日)	第3回諮問委員会	金沢ニューグランドホテル 12:00～
9日	(日)	地区インターアクト委員会	リファーレ4階 11:00～
9日	(日)	第3回事前研修会(インターアクトオーストラリア研修旅行)	リファーレ4階 13:00～16:30
15日	(土)	第1回クラブ国際奉仕委員長会議	石川県地場産業振興センター 13:30～15:00
16日	(日)	石川第3分区 IM(ホスト:中能登まほろばRC)	和倉温泉あえの風 15:30～
22日	(土)	地区国際青少年派遣交換留学生オリエンテーション(第3回)	リファーレ4階 研修室 13:30～16:00
22日	(土)	地区ロータリー米山記念奨学生終了者歓送会	ホテル金沢 16:00～20:00
23日	(日)	第2回次期ガバナー補佐会議	ホテルニューオータニ高岡 10:00～
23日	(日)	次期地区チーム研修セミナー	ホテルニューオータニ高岡 13:30～
23・24日	(日・月)	ロータリー他地区交流行事(長野2600地区と共同で実施)	東京
26日	(水)	富山第2分区 IM(ホスト:富山大手町RC)	ANAクラウンプラザホテル富山 12:30～
3月 <水と衛生月間>			
7日	(土)	富山第4分区 IM(ホスト:南砺RC)	福光中央会館 13:30～18:00
8日	(日)	石川第2分区 IM(ホスト:小松東RC)	ホテルピナリオKOMATSUセントレ 9:00～13:00
8日	(日)	第4回事前研修会(インターアクトオーストラリア研修旅行)	高岡生涯学習センター502室 13:00～
14日	(土)	地区社会奉仕委員会講演会(兼第2回クラブ社会奉仕委員長会議)	石川県地場産業振興センター 10:00～12:00
14日	(土)	第2回ガバナー補佐会議	金沢ニューグランドホテル 13:30～
15日	(日)	第3回次期ガバナー補佐会議	ホテルニューオータニ高岡 10:00～
15日	(日)	会長エレクト研修セミナー(PETS)	ホテルニューオータニ高岡 13:30～
21日	(土)	第4回地区職業奉仕委員会	17:00～
22日	(日)	石川第4分区 IM(ホスト:能都RC)	能登うしつ荘 10:30～
26～29日	(木～日)	地区国際青少年受入交換留学生修学旅行	広島・関西
24～30日	(火～月)	インターアクト海外研修(オーストラリア)	小松空港1階 加賀の間→羽田 羽田→小松空港 16:00 9:35
29日	(日)	ロータリーと危機管理	AP日本橋6階F会議室 13:00～17:00
未定		第3回ロータリーアクト会長幹事会議	
29日	(日)	穴水RC創立25周年記念式典	

予定が変更される場合がございます。予めご了承ください。

R財団寄付者

ベネファクター	
射水	夏野 公秀 12月11日
メジャードナー	
富山	榎田隆一郎 12月5日
高岡	山本 毅 12月9日
使途指定寄付	
河北南	第99回河北潟一周11月23日 駅伝ポリオプラス
野々市	40周年記念事業 12月25日

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー	
富山中	大澤 孝嗣 12月20日 1回
富山大手町	永守 徹 12月30日 2回
富山大手町	松本三千夫 12月30日 2回
東となみ	齋藤 彰 12月20日 4回
東となみ	山本 武夫 12月20日 7回
高岡北	勝山 功 12月5日 4回
高岡北	和田 徹 12月5日 3回
高岡北	板坂 敏雄 12月5日 3回
金沢香林坊	八田 稔 12月19日 1回

ボール・ハリス・フェロー

高岡北	魚住 晃一 12月5日
小松シティ	手塚 清明 12月24日
小松シティ	安田 和夫 12月24日
七尾みなど	久保 聡 12月25日
能都	大森 喜弘 12月16日
能都	川端 宏二 12月16日

R米山記念奨学会寄付者

米山功労者 メジャードナー	
富山中	高柳 功 12月13日 13回

米山功労者 マルチプル	
富山西	青山 嵩 12月27日 5回
高岡北	松長 一雄 12月5日 7回
高岡北	荻布 精一 12月5日 6回
高岡北	宮崎 外男 12月5日 5回
高岡北	中村 勝治 12月5日 3回
金沢みなど	藤下 順道 12月11日 5回
七尾みなど	山田外志勝 12月25日 5回

米山功労者

富山	廣田健一郎 12月26日 1回
富山中	大澤 孝嗣 12月20日 1回
金沢みなど	増江 世圭 12月11日 1回
金沢西	中西 快樹 12月20日 1回
七尾みなど	戸田 一明 12月25日 1回
七尾みなど	西野 二郎 12月25日 1回

クラブ扱い特別寄付	
高岡	クラブ寄付 462,000円 10月24日

会員異動

《入会》	
高岡	白川 智絵 12月12日
金沢香林坊	喜多 恭央 12月9日
白山	針原 利浩 12月10日
加賀白山	北出 克美 12月3日
《退会》	
立山	松井 秀夫 11月28日
富山シティー	神保 徹 12月31日
富山南	浅岡 弘彦 12月26日
富山みらい	遠藤 忠正 12月31日
富山みらい	洞口 秀俊 12月31日
富山みらい	宮本 勘吏 12月31日

富山中	荒井 泰晴 12月31日
富山中	高林 健二 12月31日
富山大手町	里見 安那 12月26日
富山大手町	宮本岳司朗 12月26日
新湊	中野 清志 12月20日
新湊	海老 克昌 12月20日
水見	鍛冶 郷志 12月31日
高岡西	岡崎 照雄 12月31日
高岡西	車 弘志 12月31日
金沢	鈴木 彰 12月18日
金沢東	山瀬真由美 12月6日
金沢東	越原 悠三 12月23日
金沢東	山縣 秀行 12月31日
金沢南	加藤 英資 12月30日
金沢南	山内 謙一 12月30日
白山	中垣 明裕 12月10日
白山	伊藤 実 12月27日
金沢北	玉田 善明 12月30日
金沢北	佃 一成 12月30日
金沢北	高田 幸治 12月30日
金沢西	中島 信也 12月23日
野々市	吉田 康志 12月4日
小松東	田村 拓也 12月31日
富来	川村 光男 12月31日
富来	葛城 義広 12月31日
穴水	諸橋志津子 12月31日
珠洲	下谷 孝一 12月19日

表紙の写真 総持寺

境内には多類の花や樹木が植えられ、四季を通じて楽しめます。中でも中庭と荘厳な伽藍とのコントラストはすばらしく、春は桜やツツジ、初夏は新緑の木々、秋はもみじやイチョウが見頃になります。また冬の景色もすばらしく、モノトーンの風景は水墨画のようです。今年は暖冬の為、

峻厳な風景とはいきませんが荘厳な竹まいは威厳と風格を持った伽藍の「静」として観る人の心を打ちます。本山より徒歩10分のところにある「禪の里交流館」では、総持寺の歴史や修行の様子がわかりやすく紹介されており、イベントも多く開催されています。



ガバナー月信担当 地区副幹事 吉田 克也(金沢RC)